業務廃止等に伴う覚醒剤原料処分願出書

　業務廃止等に伴う覚醒剤原料の処分について、覚醒剤取締法第３０条の１５

第３項の規定により、願い出ます。

　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　住　　所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

　　　　　　　　　　　　　届出義務者続柄

　　　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人にあては、名称）

　　　　　　　　葛飾区保健所長　　あて

|  |  |
| --- | --- |
| 業態 | 薬　局 |
| 業務所 | 所在地 | 　葛飾区 |
| 名称 |  |
| 品名 | 数量 |
|  |  |
| 届出の事由及びその事由の発生年月日 |  |

　備　考

１　用紙の大きさは、Ａ４とすること。

２　字は、墨又はインクを用い、書ではっきり書くこと。

３　法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名

を記載すること。

４　業態欄には、業務廃止等前の業態（病院、診療所、飼育動物診療施設、薬局の別）を記載す

ること。

５　業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。

　　 ６　覚醒剤原料処分時は、保健所職員の立会いが必要です。